

2. 目標達成計画

事業所名 たのしい家東淀川

作成日 平成22年6月20日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	個別支援 認知症が進み、個々のニーズに合わせた外出計画が必要になってきている	個々の生活暦・趣味に合わせた外出支援	ご本人・家族様・知人からのアセスメントによる情報を検討し、利用者の希望に添った場所を探し、計画する。現在実行中。	1～12ヶ月
2	35	災害対策	現在の年2回の消防訓練を夜間を想定した訓練も実施 スプリンクラー・非常用の照明装置非常持ち出し袋の設置	現在、夜間火災をシュミレーションし避難訓練方法をスタッフ間で検討し、消防署との合同訓練を計画し、地域住民へ協力を依頼している。 スプリンクラー・非常灯・非常持ち出し袋は設置済み。	6ヶ月
3	6	身体拘束・高齢者虐待防止法等の研修受け理解しているが、玄関前の交通量、無断外出の危険性、家族様の要望等により現在は施錠している	施錠のない開放感のある施設にしたい	スタッフ間施錠のない施設作りを意識し、その対策を考えていきたい。一日の内、施錠のない時間を作り、無断外出される入居者に何時でも外出できると思っていたら閉鎖感をもたれないようにする。	12ヶ月
4	5	市町村との連携	地域に密着した施設作り 近所の方々に協力を得られる関係作り	地域ネットワーク・地域包括支援センター・社会福祉協議会等の情報交換を密にする。 地域の行事にスタッフとして参加協力をする。施設側からも情報提供などをする。	12ヶ月
5	36	職員は入居者を家族同様の思いで接しているが、言葉の表現や態度が利用者にも与える影響を考えたい	一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保	毎日の介護の中、馴れ合いになり、介護の基本、人間の尊厳・利用者本位の介護を行っているか、プライバシーが守られているかスタッフ間で話し合い、注意しあう。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。